

夏休み理科自由研究について

夏休みは、身近な不思議を調べる絶好のチャンスです。ここに自由研究の進め方を紹介するので、ぜひ参考にしてください。また、今年も「埼玉県科学教育振興展覧会」が実施されます。ぜひ作品の出品も視野に入れて、取り組んでみてください。

◎「第23回さいたま市児童生徒科学振興展覧会の出品形式等以下のとおりとします。

- 1 出品形式 A4 レポート片面 8 枚以内（結果等のデータの重ね張り不可）
学校名、氏名、学年を明記、顔写真の掲載はしない
※埼玉県の推薦を受けた場合、埼玉県理科教育研究会のホームページで公開されます。
- 2 提出締切 令和5年8月29日（火）
- 3 出品に関する規定
 - ・過去に出品したものや他の作品展に応募したものは不可（研究方法の改良点が見られるものは可）。
 - ・作品の制作で、参考にした資料（本など）は、必ず明記する。

【研究をはじめよう】

①まずはテーマ選び

- ・普段の生活の中からテーマを見つける。（例）大きなシャボン玉をつくるにはどうすればよいか？
- ・授業で学習したことからテーマを見つける。（例）・メダカについて・植物を育てる。などなど。
- ・本で読んだことからテーマを見つける。（「書かれていることは本当か」など疑問に思ったこと。など。
- ・その他自分なりにさがす。

②研究の進め方

テーマを決めたら、計画を立てましょう。どんな実験をして調べるのか、どんな順番で実験をするのかなど、どうやって調べていけば謎が解けるのかを考えます。

行き当たりばったりではなく、どんなことをするのかははっきりさせてから研究を進めると良いです。

③研究をまとめる（読む人がわかりやすいようにまとめましょう。）

《まとめ方の例》

- (1) 研究テーマ （研究の題名を書きます。）
- (2) 研究の動機 （なぜ興味を持ったのか、調べるきっかけを書く。）
- (3) 研究の目的・予想（何を調べようとしたのか、どんな結果になりそうかを書きます。）
- (4) 研究の方法 （どんな方法で調べたのかを書きます。）
- (5) 結果 （表やグラフ、写真などを使ってまとめます。）
- (6) まとめ・考察 （結果からわかったことを書きます。）
- (7) 参考にしたもの （参考にした本などがあれば、題名と出版社名を書きます。）

※埼玉県理科教育研究会ホームページ 研究のまとめ方

https://www.sairiken.com/_files/ugd/687223_e8308b55bd094c1895d3850ba153f4e3.pdf

【注意事項】

- ・図書館、博物館、公民館など公共施設を利用する場合は、ルール、マナーを守りましょう。
- ・刃物など、危険なものを扱う場合は、事前に保護者等に相談しましょう。
- ・その他、交通安全、熱中症対策、不審者対策、毒虫対策、金銭な扱い、緊急連絡先の確認などに気を付けて事前に対策をとっておきましょう。